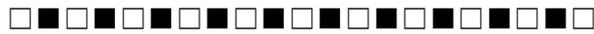




岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方にものみお送りしています

第 34 号(2011 年 10 月 7 日発行)
発行：岡山大学法学部 学部長室

=====
過ぎしやすい季節になりました。法学部だより第 3 4 号は、7 月 2 5 日から 9 月 9 日まで、法学部に短期滞在として受け入れた台湾国立高雄大学の学生のお届けします。

目次

- 留学生の声～Voice of Foreign Students～（第 3 回）
- 法学部からのお知らせ
- 最近の話題

○ 留学生の声～Voice of Foreign Students～（第 3 回）

今回、私は初めて台湾を出国しました。日本にもはじめてきました。岡山では、法学部の先生と学生が、私達を迎えてくれました。歓迎会で日本の学生とも話しました。とてもうれしかったです。しかし、日本の学生の話すスピードとアクセントに慣れなくて、すこし聞き取れませんでした。でも、何度もゆっくり詳しく話してくださいました。授業するときとはぜんぜん違う体験でした。日本の学生は、私が聞き取れないことを感じたら、私達がわかるように単語を変えたりとか、英語で対応するとか、いろいろな方法を使って、やりとりをしました。とても良かったです。

日本の学生といっしょに授業を受けました。第 1 回の授業は張紅先生の法政基礎演習です。私の参加したテーマは非嫡出子の相続分差別規定とその合憲性です。台湾では演習は 3 年生と 4 年生が受けるから、今回の報告者が 1 年生であることにびっくりしました。後日、オープンキャンパスにあって、その理由がわかりました。1 年生から演習があり、且つ少人数教育制度を採用しているからです。授業のときは学生が討論を司会します。自分でコースを選択できるから、日本の学生は台湾の学生より、自分の決定をまじめに考慮しようと思います。

第 2 回の授業は原田先生の裁判員制度です。その前に、私たちはすでに岡山地方裁判所を見学しました。裁判員制度は最近日本で施行されました。日本の裁判員制度の創設はアメリカとドイツの経験を参考にし、日本の独自の考え方も加えました。台湾には裁判員制度のような制度がありません。公正な審判をうけることは人民の基本的権利ですから、台湾にも類似の制度を導入することが期待されます。

弁護士事務所も見学しました。担当の弁護士とも対談しました。はじめての弁護士事務所の見学ですから、今回の見学はうれしかったです。担当の弁護士は、私たちに弁護士道を話してくださいました。弁護士の仕事は訴訟のほかに、会社に監理の計画を提供することとか、紛争予防法務と戦略法務など増えているとのこと。依頼者の最善の利益の実現のためには、依頼者の利益を第一とし、自分の利益は第二とすることなど、いろいろ勉強になりました。

また、私たちは、徳島の阿波踊りにも行きました。日本はほんとうに大きいですね。岡山から徳島まで電車で 4 時間もかかりました。実演の場所は徳島駅前の道路です。私は、実演場所のそばに坐って実演を見ました。各連のすばらしい踊りと演技でした。現代生活は緊張した空気に満ちているから、阿波踊りに参加して「阿呆」になれば、とても楽しくてしあわせなことだと思います。

今回の研修と交流で、私は自身を反省しながら自分の知識や能力を高めました。この 1 ヶ月半で、私は日本の歴史、文化、法律および日本語など、いろいろ勉強になりました。チャンスがあれば、ぜひ日本に勉強や交流に来たいと思います。

台湾国立高雄大学法学院 2年 黄蓓華

(「台湾国立高雄大学法学院からの日本法研究志望学生受入プログラム」成果報告書から一部を抜粋しました。)

○ 法学部からのお知らせ

☆第4回 法学部ホームカミングデー

岡山大学創立記念日の10月22日(土)に第4回法学部ホームカミングデーが開催されます。今年も多数の同窓生の皆さんの参加をお待ちしています。

午後3時～5時

場所：文法経講義棟 20番講義室

プログラム：

1. 法学部長挨拶(最近の法学部)

2. 講演

講師：道垣内正人 早稲田大学法務研究科教授

演題：スポーツ仲裁ースポーツにとって法律家は役に立つのか？

3. 懇親会 午後6時～午後8時

場所：岡山ロイヤルホテル(会費2000円。在学生は無料)

http://www.law.okayama-u.ac.jp/pdf/homecoming2011_2.pdf

☆第7回 ジュニア・ロースクール岡山

日時：11月19日(土)13:00～

場所：岡山大学大学院自然科学研究科棟2階 大会議室

対象：中学校3年生・高校生

内容：

1. オークションルールを作ってみよう～経済活動と法、効率と

公正を考える

2. 「勘違い騎士道事件」を考える～法に基づく公正な裁判の

保障とは

応募方法：岡山大学法学部へ郵送又はFAXで申し込む

(チラシをプリントアウトしてください)。(参加無料)

チラシはこちら http://www.law.okayama-u.ac.jp/z_event/Junior_Law_School_20111119.pdf

○ 最近の話題

☆国際法担当の李 禎之准教授のインタビューが広報誌「いちよう並木」に掲載されました。

法学部の李 禎之准教授(国際法)のインタビューが岡山大学広報誌「いちよう並木」62号掲載されました。

-
- ・本メルマガは、毎月2回程度配信しています。
 - ・法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
 - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
 - ・本メルマガの登録・解除は、以下のURLにてお願いします。
<http://court.law.okayama-u.ac.jp/mail/register.html>
 - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho@law.okayama-u.ac.jp まで。